

日本建築学会北海道支部 2007 年度第 4 回常議員会議事録

記録：長谷川

日時：平成 20 年 3 月 14 日（金）18:30～19:30

場所：日本建築学会北海道支部事務所（北海道建設会館ビル 6 F）

出席：支部長：繪内 常議員：伊藤、齋藤、深澤、星、溝口、伊東、大澤、菅原、長谷川、
福島 代議員：武田、城 監事：那須、事務局：菊地

・配付資料

前回（2007 年度第 3 回常議員会）議事録（案）	資料 4-1
支部長会議・理事会報告（予算・事業計画のスケジュール変更）	資料 4-2
2007 年度決算見込みと 2008 年度予算案	資料 4-3
選挙管理委員会委員（昨年度）	資料 4-4
2008 年度建築文化週間・見学会（案）	資料 4-5
会員要望アンケート結果速報	資料 4-6
2008 年度建築文化習慣及び特定課題研究委員会募集について	資料 4-7
後援依頼について	回覧資料
1) 「建築士のための指定講習会」（社）北海道建築士会より	
2) 「第 18 回旭川建築作品発表会」旭川まちなみデザイン推進委員会より	
3) 「北海道支部特別企画事業シンポジウムの講演依頼について」 （社）空気調和・衛生工学会より	
4) 「フランク・ロイド・ライト入門-その空間づくり四十八手」 新建築家技術者集団北海道支部より	

司会：齋藤

・議事内容

1. 前回（2007 年度第 3 回常議員会）議事録（案）の確認（伊東 / 資料 4-1）
 - ・資料に基づき確認後、修正なしで承認された。
2. 支部長会議・理事会報告（星 / 資料 4-2）
 - ・3/12 に開催された支部長会議について報告があった。
 - ・法人改革の関係で会計規則が変わり、本部と支部で連結会計となる。その関係でスケジュールが変更となる。
 - 12 月に予算案を作成し、1 月に予算案を議決することになる。大会の予算も早めにたてる必要がある。
 - 常議員会で予算と決算を行い、支部総会では承認を受ける形となる。支部の総会と

は何かということについては次期支部長の下、検討する必要がある。

3. 後援、共催依頼について (齋藤 / 回覧資料)
 - ・以下の後援について確認・承認された。
 - 1) 「建築士のための指定講習会」 (社)北海道建築士会より
 - 2) 「第18回旭川建築作品発表会」 旭川まちなみデザイン推進委員会より
 - 3) 「北海道支部特別企画事業シンポジウムの講演依頼について」
(社)空気調和・衛生工学会より
 - 4) 「フランク・ロイド・ライト入門 - その空間づくり四十八手」
新建築家技術者集団北海道支部より

4. 2007年度決算見込みと2008年度予算案 (羽山 / 資料4-3)
 - ・資料に基づき2007年度決算見込みと2008年度予算案の説明があった。
 - ・助成費がマイナスになるのは会員減が原因である。
 - ・専門委員会の委員が正会員ではない場合がある。専門委員会の委員の方には、できるだけ正会員になっていただくことが重要である。働きかけをお願いしたい。

5. 支部選挙管理委員会委員 (齋藤 / 資料4-4)
 - ・資料に基づき選挙管理委員会の案が提案された。
 - ・菊地先生(北大) 森先生(北大) 大澤常議員、伊東常議員、長谷川常議員
 - ・開票日を調整の予定。

6. 支部特定課題委員会・2008年度建築文化週間・見学会(案) (齋藤 / 資料4-5)
 - ・資料に基づき報告があった。
 - ・特定課題については、今年度には応募がなく、由々しき事態である。次年度はこのようなことがないように是非ご検討いただきたい。

7. 会員要望アンケートについて (長谷川 / 資料4-6)
 - ・資料に基づき報告があった。
 - ・法人会員10件、個人会員59件の回答があった。

8. 技術賞の選定について (武田 / 資料4-7)
 - ・資料に基づき報告があった。
 - ・土屋ホームさんが推薦されることとなった。
 - ・断熱材の取り付け方法、防火に関する開発が必要という意見が出された。

9. その他

・支部の60周年について

- ・50周年の時は積み立てをしており、記念誌などをだしたが、今回は積み立てをしておらず、予算も大変なため、そのようなことが難しい。そこで、毎年行う発表会を「60周年記念」という冠をつける予定である。
- ・学生会員を増やすということもあるので、学生に関する企画も考えてはどうか。
- ・高専学生に準会員になっていただくということが考えられる。

常議員会の日程について

次回の常議員会は、4月23日(水)18:30~に開催することを確認した。

支部総会は、5月16日14:00~ 於 建設会館9階大会議室